

氷川町ふれあいネットワーク



社協だより

令和5年5月1日

第106号

—発行—  
社会福祉法人  
氷川町社会福祉協議会

# いきいきサロン

## ボランティア養成講座開催!



安心 笑顔 ふれあい  
つながりをつくる “ふくし” かつどう



この社協だよりは、共同募金の配分を受けて発行しました。



# 令和5年度 社会福祉協議会事業計画

## ○基本方針

### 「つながりをつくる福祉活動を目指して」

長引く新型コロナウイルス感染症による社会経済の影響は大きく氷川町でも生活困窮者世帯も増加していると感じています。令和2年3月から令和4年3月末までに申請した緊急小口資金、総合支援資金の償還が令和5年から開始され多くの世帯が償還免除や償還猶予を望まれている状況で、今後の生活に不安を抱える世帯が増加してくると予想しています。

令和5年度は、このような世帯の方々や町民の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう身近な相談者として専門職員をはじめ関係機関と連携の強化を図りながら次につながる役割を勤めてまいります。

また、新型コロナウイルス感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)によって現在2類相当としているCOVID-19の位置づけを令和5年5月8日以降に5類に見直しがなされれば自粛、休止していましたが交流会並びにいきいきサロン等の事業につきましても、利用者の外出の機会を図り楽しみや生きがいづくりが実現できるよう計画いたします。

## ○重点目標

- 1 生活困窮者等への相談の充実と連携
- 2 地域福祉権利擁護と成年後見制度の利用促進
- 3 地域共生社会の実現
- 4 交流会・ボランティア育成の実現
- 5 「ふれあいいきいきサロン」の支援体制の強化

### Ⅰ法人運営事業

#### ○理事会・評議員会の開催

☆役員等研修会

#### ○会員加入促進

### Ⅱ地域福祉推進事業

#### ○広報、啓発事業

☆社協だよりの発行

☆ホームページの運用

☆福祉大会の開催

☆福祉功労者表彰

☆福祉関係団体連絡会議

☆熊本見守り応援隊

ネットワーク会議



役員等研修会

#### ○相談・生活支援事業

☆心配ごと相談・専門相談事業

☆生活福祉資金貸付事業

☆特例貸付償還管理業務

☆福祉サービス利用援助事業

☆福祉サービス利用援助の補完事業

☆福祉サービス利用援助事業

生活支援員養成講座

☆法人成年後見事業

☆軽度生活援助事業

☆生活困窮者等自立相談支援事業

「総合相談窓口」の設置・運営

#### ○反愛訪問・交流事業

☆ひとり暮らし高齢者交流会

☆ひとり親家庭親子交流会

☆障がい者交流会

☆在宅寝たきりの方への見舞い

☆在宅高齢者反愛訪問

☆在宅寝たきりの方への訪問散髪

☆おれんじカフェ



在宅高齢者反愛訪問

#### ○地域支え合い事業

☆ふれあいいきいきサロン

☆災害時高齢者宅生活支援講習

炊き出し訓練

#### ○ボランティアセンター事業

☆ボランティア登録・あつせん

体制整備

☆災害ボランティアセンター設置

体制整備



☆児童・生徒のワークキャンプ  
☆いきいきサロンボランティア  
養成講座・代表者交流会

☆ボランティア協力校等指定

☆ボランティア活動推進協議会の

活動支援・連携



サロンプログラム  
ボランティア養成講座



ワークキャンプ  
認知症VR体験及び  
認知症フレンドリーキッズ授業

○福祉関係団体活動支援・連携

☆福祉活動支援事業

○災害時・緊急時支援体制整備

☆福祉避難所設置体制整備

○その他

☆火災見舞い

☆行旅人援護

### Ⅲ在宅介護サービス

◇ケアマネジメント氷川

◇デイサービス氷川

◇地域包括支援センター

### Ⅳ福祉センターの経営

◇竜北福祉センター管理経営

◇宮原福祉センター及び

ふれあいセンター管理経営

### Ⅴ収益事業

◇収入印紙・熊本県収入証紙の

販売

◇自動販売機の設置運営

◇マッソージ機の設置運営

◇タオル等の販売

### Ⅵ関連事業

○熊本県共同募金会

氷川町共同募金委員会事務局運営

赤い羽根共同募金運動の実施、助成  
申請団体の審査及び助成業務等を行  
います。

○日本赤十字社熊本県支部

氷川町分区分事務局運営

日本赤十字社社員増強・社資募集、  
災害時における救済物資の配布、  
救急法等の講習会を行います。

## 令和5年度 社会福祉協議会予算

社会福祉協議会の主な財源は、社協会費、寄附金や共同募金配分金などの「民間財源」、補助金や受託金などの「公費財源」及び介護保険事業などの「介護保険収入等」となっています。特に地域福祉推進事業の財源は会費等の「民間財源」に支えられておりますので、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いします。

### 理事会・評議員会

3月開催の理事会・  
評議員会にて、承認を  
頂きましたので、ご報  
告致します。



[収入]

(単位:千円) [支出]

(単位:千円)

1	会費収入	3,343	1	人件費支出	100,378
2	寄附金収入	2,000	2	事業費支出	2,771
3	経常経費補助金収入	28,206	3	事務費支出	43,039
4	受託金収入	58,512	4	助成金支出	1,165
5	事業収入	3,190	5	負担金支出	2,808
6	負担金収入	1,180	6	積立資産支出	5,046
7	介護保険事業収入	39,248	7	拠点区分間繰入金支出	1,071
8	受取利息配当金収入	6	8	サービス区分間繰入金支出	3,803
9	その他の収入	2,996			
10	積立資産取崩収入	6,321			
11	拠点区分間繰入金収入	1,071			
12	サービス区分間繰入金収入	3,803			
	収入合計	149,876		支出合計	160,081
	前年度繰越	115,050		次年度繰越	104,845
	合 計	264,926		合 計	264,926



## 熊本見守り応援隊・氷川町ネットワーク会議開催

令和5年4月13日(木)、氷川町文化センター講堂にて熊本見守り応援隊・氷川町ネットワーク会議を開催し、協定協力事業者・町内の関連事業者、八代警察署、行政・団体関係者20名の出席がありました。

会議では、氷川町の見守り体制の現況報告を行い、その後、八代警察署生活安全課の山田さんから八代圏域の現状、(株)セブンイレブンジャパンの北岡さんからは協定協力事業者としての取り組み状況を説明していただきました。また、情報交換では参加していただいた事業所さまから日頃の見守り活動、近況のご報告をいただき、事業者さまの取り組みについてより理解を深めることが出来ました。

さらに、社協から協定協力事業者さまへの見守り活動に関する質疑応答を行い、有機的なネットワークの構築に向けて、課題を浮き彫りにし、お互いの理解を深め合う大変有意義な会議となりました。



## 熊本見守り応援隊とは

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようにするために、熊本県では、地域の事業者などの協力を得て、地域の中で支援が必要と思われる世帯や子どもの安全などの見守り活動に取り組むとともに、それぞれの関係機関が積極的に協力し、連携して地域福祉の向上に寄与することを目的に「熊本見守り応援隊」の協定を締結しています。

### 協定関係機関とは

協定の協力事業者、熊本県社会福祉協議会、熊本県民生委員児童委員協議会、熊本市民生委員児童委員協議会、熊本県警察本部、熊本県で、協定を締結しています。

平成23年(2011年)3月11日に協定締結第1号の事業者として、株式会社熊本日新聞社と協定を締結し、令和5年(2023年)3月31日現在22事業者と協定を締結しています。

### 〇協定協力事業者(令和5年(2023年)3月31日現在)

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 〇株式会社熊本日新聞社       | 〇一般社団法人熊本県 LP ガス協会 |
| 〇一般社団法人熊本県タクシー協会  | 〇西部ガス株式会社熊本支社      |
| 〇日本郵便株式会社九州支社     | 〇朝日新聞熊本県朝日会        |
| 〇株式会社毎日新聞社熊本支局    | 〇九州電力株式会社          |
| 〇熊本県農業協同組合中央会     | 〇熊本県読売会            |
| 〇西日本新聞エリアグループ熊本   | 〇株式会社セブン・イレブン・ジャパン |
| 〇生活協同組合くまもと       | 〇熊本ヤクルト株式会社        |
| 〇佐川急便株式会社         | 〇ハイコムポスティング株式会社    |
| 〇布亀株式会社           | 〇ヤマト運輸株式会社         |
| 〇一般社団法人熊本県医薬品配置協会 | 〇グリーンコープ生活協同組合くまもと |
| 〇ワタミ株式会社          | 〇株式会社肥後銀行          |



## 善意のご紹介

次の方々から社会福祉事業に役立てて下さいと、ご寄付を頂きました。故人のご冥福をお祈りし厚くお礼申し上げます。ご寄付頂いた浄財は、本町の福祉事業に活用させていただきます。(敬称略・受付順)

氷川町社会福祉協議会／香典返し(令和5年2月22日～令和5年4月19日)

地区名	寄 付 者	故 人	地区名	寄 付 者	故 人
沖 塘	濱中すみえ	濱中 政勝	若 洲	藤本 力三	藤本富士人
中網道	小林 敏男	小林ケイ子	東網道	上田 健一	上田スエ子
高 塚	前村 光子	前村 高喜	高 塚	前田 誠二	前田 邦芳
島 地	山田 幸代	山田サツキ	西野津	古島ひろみ	古島 榮輝
柳の江	田河 秀幸	田河トシエ	中大野	古閑 光枝	古閑 文雄
西上宮	森口 學	森口美津枝	桜ヶ丘	村上ヤス子	村上 末徳
宇城市	上豊 優征	上豊 栄治	鹿 島	上村 幸義	上村武佐志
茨城県	前田 桂子	本田イツ子	梶	上村ハルエ	上村 繁
梶	山本 俊一	山本 道子	高 塚	森田 敏明	森田ツギエ
早 尾	丸山キヌエ	丸山 秀敏	熊本市	清川 明美	清川エミ子
八代市	隅川 和美	西村イツ子	鹿 島	中山 満	中山 好子

## 月に1回サロンに参加して、楽しい時間を過ごしましょう 令和5年度、ふれあいきいきサロンスタート!!

令和5年3月17日、氷川町文化センターにおいて「いきいきサロンボランティア養成講座」を開催し34人が参加しました。講師として熊本県レクリエーション協会より村上久栄氏を迎えタオルを使用したレクリエーションのゲームや体操篇を教えて頂きました。

講座では、「さくら」(森山直太郎)の曲に合わせタオルストレッチ後、口腔体操「ラ」や「パ」で童謡の曲を歌ったり、ゲームは隣の方とタオルを投げたりキャッチしたりと楽しく行うことが出来ました。また、ご自身の体験からサロンに伺ってのお話や医療面から体に良いことを分かりやすく説明して頂き、参加者の方からもふだん体を動かすことがなくタオルを使って楽しく運動ができた等の感想もあり貴重な機会となりました。





## 日赤会費募集のお知らせ

# 5月は赤十字運動月間です

協力会員 500円  
会 員 2,000円

日本赤十字社では、5月1日(月)から5月31日(水)までの1か月間「赤十字運動月間」として全国キャンペーンを展開しています。日本赤十字社は災害救護活動や国際救援活動、救急法などの講習普及事業、奉仕団や青少年赤十字活動などの各種事業を展開しています。災害時には皆様から寄せられる「会費」を財源に行われています。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## いのちをつなぐ9つの赤十字事業

### いのちを救う

- 1 国内災害救護
- 2 国際活動
- 3 医療事業
- 4 血液事業
- 5 救急法などの講習

### せいかつを支える

- 6 社会福祉
- 7 赤十字ボランティア

### ひとを育む

- 8 青少年赤十字
- 9 看護師などの教育

赤十字は、  
動いてる!

+ SAVE365



## 氷川町社会福祉協議会(5月から7月)交流会事業のご紹介

月	事業名	事業内容	対象者等
6月	障がい者流会	障がい者手帳をお持ちの方々と との親睦を兼ねた交流会を行います。 交流内容は、モック競技を行います。	氷川町在住で身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方及び介助者。
7月	ひとり親家庭親子交流会	ひとり親家庭の相互交流を図ることを目的に、バスハイクを行います。 交流会内容は、三角町で食と農の体験を行います。	氷川町内在住で、中学生以下の子どもがいる母子・父子家庭

交流会の詳しいことについては、社協だより5月号折込チラシをご参照ください。



ピザ作り体験



モルック競技